

循環型藻場造成「積丹方式」による ウニ増殖サイクルとブルーカーボン創出プロジェクト

2024年度活動報告

北海道積丹町におけるブルーカーボン創出プロジェクト協議会

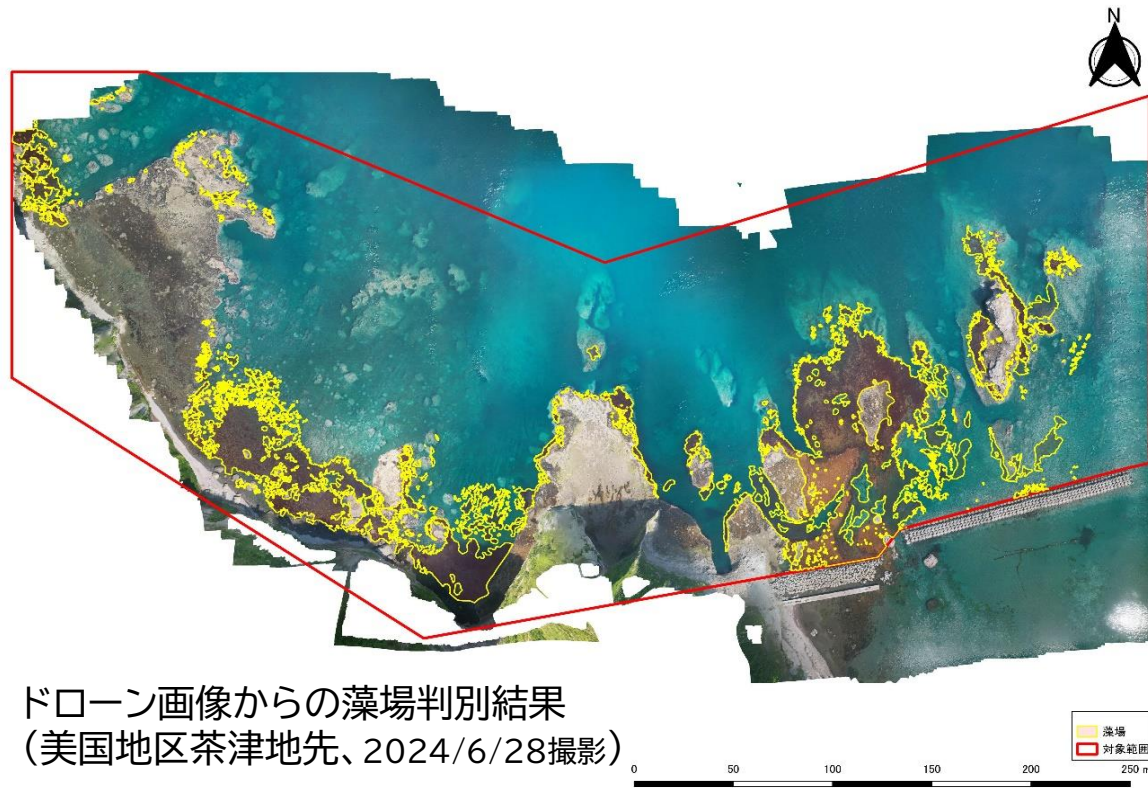
活動場所

- 藻場造成
- コンブ養殖



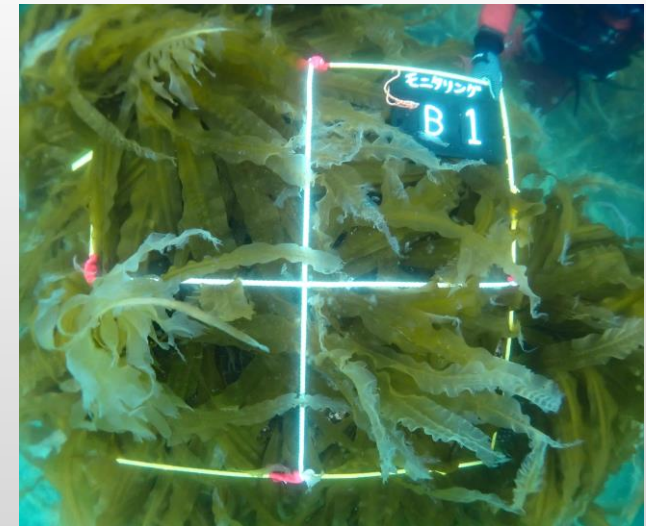
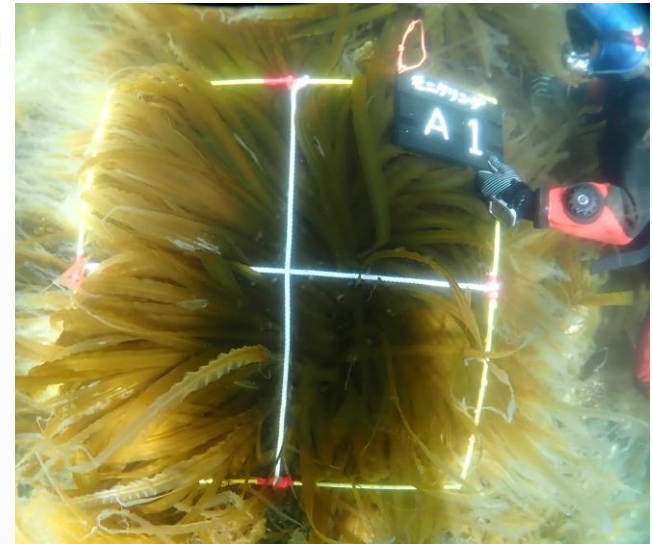
美国地区
茶津地先
美国漁港

海の森づくり(1.32ha 116.4トン)



活動内容

- ・畑づくり(ウニ除去)
- ・種まき(母藻設置)
- ・施肥(ウニ殻肥料設置)



潜水調査(美国地区茶津地先2024.6.8)

ホソメコンブ養殖

ホソメコンブ: 7,729.11 kg
ワカメ : 2,136.00 kg

循環型藻場造成「積丹方式」による
ウニ増殖サイクルとブルーカーボン創出プロジェクト



茶津 養成網のホソメコンブ
幹網のワカメ



茶津 幹網のワカメ1m分



美国 養成網のホソメコンブ



美国 養成網のホソメコンブ

循環型藻場造成「積丹方式」による ウニ増殖サイクルとブルーカーボン創出プロジェクト



令和6年度 Jブルークレジット認証・発行 2025年3月19日



+



クレジット販売のアピールポイント

- ・循環型藻場造成(積丹方式)
- ・漁業生産向上効果
- ・環境教育活動(海森学校)
- ・コンテスト受賞
- ・ブルーカーボン事業の継続・拡大

認証量

5.5t-CO₂



コンテスト受賞 (2024年度)

2024年11月25日

主催 農林水産省/内閣官房

第11回ディスカバー農山漁村の宝

優秀賞・特別賞



「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール応募団体
美国・美しい海づくり協議会／余別・海HUGくみたい
【積丹町】

ウニから始まるSDGs～ウニと藻場の循環型再生産システムの実践

2024年9月27日

主催 北海道開発局

「わが村は美しくー北海道」運動

第11回コンクール **大賞**

優秀賞 ビジネス・イノベーション部門 **特別賞** 里山里海賞 (三國委員推薦)

北海道積丹町におけるブルーカーボン創出プロジェクト協議会 (北海道積丹町 (しゃこたんちょう))

気象変動の影響もあり、「磯焼け」の拡大で、ウニの餌となる藻場が減少、漁獲量も徐々に減少。

[詳細はこちら](#)



ディスカバー農山漁村の宝HPから抜粋

2025年度に向けた活動

海の森づくり

循環型藻場造成「積丹方式」による
ウニ増殖サイクルとブルーカーボン創出プロジェクト

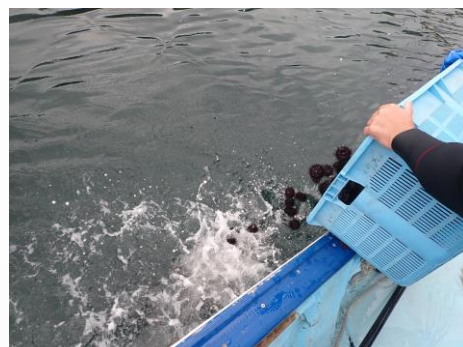
ウニ除去



採取



移動



移植

母藻設置



採取



チェーンに固定



漁場に設置

ウニ殻肥料



天然ゴムを混合



成形



乾燥

2025年度に向けた活動

ホソメコンブ養殖

- ・ホソメコンブ種苗糸購入 290m (購入代金はR5Jブルークレジット®収益金から支出)
- ・養殖場所: 美国漁港、茶津海岸、幌部意漁港、余別漁港、余別漁港来岸 5ヶ所(前年度4ヶ所)
- ・2024年11月26～11月27日 種苗糸を付けた養成綱を養殖施設に垂下



養成綱に種苗糸を巻き付ける作業



購入したホソメコンブ種苗糸



ホソメコンブ種苗糸(拡大)

今後の活動計画

ウニ殻活用を起点とする資源・経済の循環推進事業

民間企業との連携による事業展開

- ・ウニ殻肥料製造事業化と藻場造成体制の拡大

エア・ウォーター北海道株式会社 ふるさと応援H(英知)プログラム(企業版ふるさと納税)による支援

- ・海藻養殖用施肥材開発

- ・環境と社会の未来を創る積丹型エコツーリズム推進事業